

1. 技術センター職員が関わった学内講習会

広島大学総合博物館第2回フィールドナビ

日時 2007年6月2日(土) 10:00-12:00

テーマ 「ササユリの咲く里山観察」

場所 東広島キャンパス里山生態園

主催 広島大学総合博物館

参加者数 約30名

内容 生活様式の変化に伴い昔から利用されていた里山が放棄され、そこに暮らしていた多くの生物が絶滅の危機に瀕している。キャンパス内の一角には移転前から続く貴重な里山生態系が残され、多くの希少な生き物が見られる。その里山を守るための管理保全の取組みや貴重な植物について、一般募集した学内外の参加者に解説ガイドを行った。始めに里山の現状とあるべき姿について解説し、角脇川東側のアカマツ自然林でササユリなどの植物を観察した。その後、キャンパス内を散策しながら初夏に咲く植物について解説した。

2. 広島大学総合博物館第5回フィールドナビ

日時 2007年11月24日(土) 13:00-15:00

テーマ 「どんぐりの観察」

場所 東広島キャンパス

主催 広島大学総合博物館

参加者数 約40名

内容 どんぐりは子どもの頃からおもちゃとして慣れ親しんだ植物です。この仲間は日本に約30種が自生し、森を作り、獣を育む重要な植物です。キャンパス内では自生種と植栽種を合せて13種類のどんぐりを見ることができる。種類ごとに生活様式が異なり、実やお皿(殻斗)の形が違う。一般募集した子どもを含む参加者とキャンパス内を歩きながらどんぐりを探し、それぞれの名前や特徴について解説した。最後にはどんぐりの人形作りと試食を行った。